

「2050年CO₂排出実質ゼロ、市民共同発電所は未来を切り拓けるか」

政府は2050年CO₂排出実質ゼロに向け、2030年の温室効果ガス削減目標を引き上げ13年度比で46%(現在は26%)削減すると発表しました。現在、第6次エネルギー基本計画の改定が行われており、報道によると電源構成の原子力発電比率(20~22%)は変更せず、再生可能エネルギー比率を30%台後半(現在22~24%)に引き上げ、非化石燃料の割合を約60%程度とし、石炭火力発電は温存する方向で検討していると報じられています。

FIT法が改正され市民共同発電所に多い10kW未満の太陽光発電の売電価格は2021年度19円/kWh、10~50kW未満は12円+税/kWhとなりました。さらに10~50kW未満は20年度から義務付けられている自家消費型の地域活用要件が継続されており、市民共同発電所の取り組みを困難にしています。

第一回

日時：7月10日(土) 13時30分~15時30分

場所：Zoomによるオンライン開催、会場視聴：エルおおさか 本館5階 研修室2

定員：Zoom 90名、会場 36名

講師：和田 武さん(自然エネルギー市民の会代表、和歌山大学客員教授)

テーマ：「日本の再生可能エネルギー普及の現状と課題~世界との比較を交えて~」

参加費：無料(会場視聴の方で紙の資料をご希望される方は資料代500円)

申込み：7/8までにメールもしくは、FAXで必要事項をご記入の上、ご連絡をお願いします。

必要事項：(氏名、メールアドレス、電話番号、参加方法①Zoom、②会場視聴)

※②会場視聴の場合、紙資料が必要・不必要をお願いします。

(裏面にFAX申込書)

~予告~

第二回

日時：8月21日(土) 14時00分~15時30分

場所：Zoomによるオンライン開催、会場視聴：エルおおさか 本館5階 研修室2

定員：Zoom 90名、会場 20名

講師：竹村 英明さん(グリーン・ポルスパワー(株)代表取締役、NPO法人市民電力連絡会会長)

第三回

日時：9月18日(土) 14時00分~15時30分

場所：Zoomによるオンライン開催、会場視聴：大阪産業創造館5階 研修室C

定員：Zoom 90名、会場 20名

講師：豊田 陽介さん(気候ネットワーク上席研究員、PARE運営委員)



FAX 送信状

自然エネルギー市民の会 行
FAX 番号 06-6910-6302

自然エネルギー市民の会(PARE)の連続講座
「2050年CO2排出実質ゼロ、市民共同発電所は未来を切り拓けるか」
第一回
日時：7月10日(土) 13時30分～15時30分
場所：Zoomによるオンライン開催、会場視聴：エルおおさか 本館5階 研修室2
講師：和田 武さん(自然エネルギー市民の会代表、和歌山大学客員教授)
テーマ：「日本の再生可能エネルギー普及の現状と課題～世界との比較を交えて～」

下記の申込み記入欄に必要事項をお書きください。
参加方法、会場視聴の場合の資料については、いずれかに○印をお願いいたします。

【申込み記入欄】

氏名	
フリガナ	
メールアドレス	@
電話	
参加方法	① Zoom 参加 ② 会場視聴
② の場合、 紙資料について	必要 ・ 不必要

お問い合わせの際は下記をお願いいたします。

自然エネルギー市民の会事務局（CASA 内）
（平日 10:30～16:30 土日祝日を除く）
メール：wind@parep.org
[TEL : 06-6910-6301](tel:06-6910-6301) FAX : 06-6910-6302